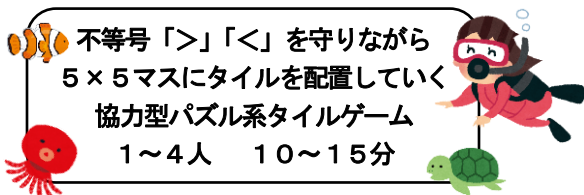


大なり小なり水族館 説明書



内容物

- ・説明書：1枚（本紙）
 - ・タイル：36枚
 - ・マーカー：1個（水色ガラスタイル）
- ※ゲームに必須ではありませんが、中央マスの表示に便利です♪
- ・表紙カード：1枚

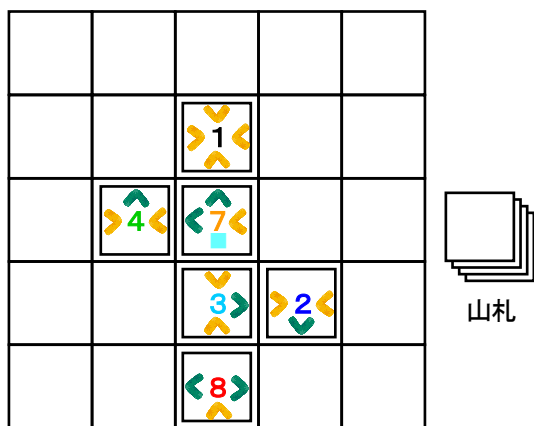
物語

あなた達は明日オープンとなる水族館のスタッフです。水槽が隣り合う生物の相性や来場者を飽きさせない配置のルールに沿って、水槽の位置や向きを急いで決めていきます。スタッフみんなで協力し、水族館を無事にオープンさせましょう♪

プレイエリアのイメージ

○プレイ風景

共通エリア



手札
(非公開)



○ゲームのクリア条件

- ・全員で協力して5×5マスすべてにタイルを配置すると、ゲームをクリアします♪

○準備

- ①タイルすべてを裏向きでよく混ぜ、山札を作ります。
- ②山札から全員に3枚ずつ配り、手札（非公開）とします。
※タイルは背後からの強い光で透けてしまうので、光源が中央になるようにして遊んでください。
- ③共通エリアの中央に、仮想ボード5×5マスがあるとし、山札から1枚をめくり、5×5マスの中央に配置します。
- ④好きな手段でスタートプレイヤーを決めます。
- ⑤スタートプレイヤーから時計回りに手番が回ります。

○手番

- ・手番は以下の順番で行い、(1)～(2)が済んだら、次の人の手番になります。

(1) タイルの配置

自分の手札から1枚を選び、空いているマスに配置します。ただし、以下の制限があります。

- ・すでに配置されているタイルと隣接したマスに配置しなければなりません。
- ・タイルには数字と不等号が記載されており、その不等号が成り立つようにしなければなりません。
- ・縦、横の延長方向には同じ数字が2枚以上にならないように配置しなければなりません。
- ・タイルの向きは90°単位で回転させて配置することができますが、斜め向きは不可です。
- ・相談（手札に関わる情報や配置してほしいタイルやマス等）はNGです。

※タイルが配置できないとクリア失敗でゲーム終了です！

(2) 手札の補充

山札から1枚を手札に加えます。

- 考案者：ルシュエス
- 協力者：小川 昌洋
- イラスト：いらすとや
- 製造：あんちっく (antic-main.com)

○免責事項

- ・ルールに重大な欠陥が見つかった場合は、変更となる可能性がありますので、ご了承ください。

○タイル一覧



○ゲームクリアのコツ

- ・将来のタイルが少しでも配置しやすいようにしよう♪
(序盤中盤から不等号の向きや数字の出し方を工夫しよう♪)
- ・タイル配置不能マスを作らないようにしよう!
図1: 「4より上」 & 「4未満」
図2: 「同列に1と2」 & 「3未満」

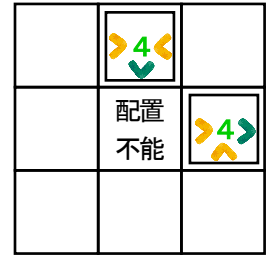


図1

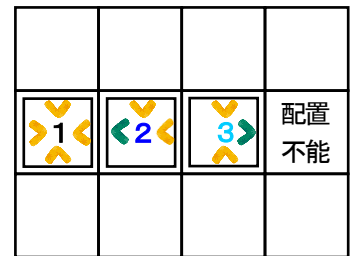


図2